



◆ プロフェッショナルスタイル vol.01

## 「オール奈良営業所」 で厚く繋いでゆく、 三大顧客との信頼関係

最前線で働くスタッフにスポットを当てる「プロフェッショナルスタイル」。今回は「奈良営業所 所長 駒井さん」へのインタビューを通して、仕事の流儀に迫ります。

### 担当者を置かず、 営業所全体でお客様とお付き合い

不動産営業と言えば一般的に、営業担当者が1対1でお客様とお付き合いするイメージをお持ちの方が多いかと思えます。いわゆる単独営業の場合は「営業担当者の自主性や創造性を発揮できる」、「個人の頑張り次第で業績が上がる」といったメリットはある一方で、「営業活動がブラックボックス化する」といったデメリットもあります。万が一、転勤・転職などで担当者変更となった場合はお客様へもご迷惑をおかけしてしまうことになるでしょう。そのため、積水ハウス不動産では銀行・税理士・不動産会社など三大顧客をはじめ、多岐に渡るお客様と密接な関係を築くために、情報を社内でも共有するようにしています。特に奈良営業所では基本的に「担当者は置かない」方針で、「オール奈良営業所」といったチーム営業でお客様とお付き合いすることを前提としています。

### 日々の営業活動に加え、 お客様とともに定期的な勉強会も実施

営業所全体がチームとして機能し、さらに積水ハウスグループの連携力を活かすことで、不動産活用ノウハウや過去の土地活用事例などを集約。豊富な情報を常に持った状態で、毎日銀行様や税理士様の元へ足繁く通うほか、定期的な勉強会も実施しています。日々の営業活動を通じて信頼関係を築くことで、お陰様でご利用があった際はお客様からお電話をいただくことも多くなりました。

リーダーが語る  
仕事の流儀  
とは？



積水ハウス不動産関西株式会社 奈良営業所 所長 駒井 崇志 さん

2008年入社。2020年に奈良営業所の所長に就任。お客様とお付き合いから、気付けばゴルフが趣味に。焼酎・日本酒・ワインなどお酒をこよなく愛し、お客様と飲みに行くことも多い。二児のパパとして家事も積極的にこなし、最近は料理にもチャレンジ。魚屋で買いつけた魚を自ら捌いて、家族に魚料理を振る舞う一面も。

### 「個」の力を育て 「集」の力を最大限に発揮

生産性の高い営業活動を進めていくには、足並みの揃ったチーム活動が不可欠。そこでポイントとなるのが育成であり、私に課された役割であります。次の世代を育てるためにも自身の仕事への取り組み方をオープンにし、情報・ノウハウをしっかりと共有しております。また、常日頃から社内全体に伝えていることは「レスポンスの重要性」。「早く、柔軟に」を徹底し、お客様のご要望にすぐにお応えできるようスタンバイしております。

### スタッフからの評判 駒井所長ってどんな人？



営業内務  
東上床さん

ひと言で言えば「隙のない人」。気配り上手で、仕事の指示も丁寧。些細なことにもお礼を言ってくれるので、モチベーションの上げ方が上手です。年齢も若く「親近感のある頼れる若きリーダー」として、みんなをリードしてくれています。

THIS IS PROFESSIONAL STYLE.

# コロナで進む、働き方改革。 変わるオフィスの姿、人の流れ

## 熱狂のシェアオフィス市場

新型コロナウイルスの影響により加速するテレワーク需要。その裏で今、自宅以外で仕事ができるサードプレイスとして「シェアオフィス」という言葉がメジャーとなっています。

シェアオフィスは元々、弁護士や税理士などの士業、比較的小規模な事業者やスタートアップ企業などが短期利用で借りるケースが多かったのですが、今ではオフィスの移転・分散・縮小を検討する様々な企業がシェアオフィスを有効活用。昨今ではオンライン面談・Web会議のニーズが増えているため、個室や機密性の高い一人用ブースを設置するなど利用者のニーズを受け、シェアオフィスも多様な進化を見せています。

また、東京では周辺で働くビジネスパーソンの利用を狙うため、駅直結のコンビニ店内にシェアオフィスをオープン。さらには、テレワークに必要な電源とインターネット接続回線を完備した設置型の個室ボックスが、駅の構内やオ

フィスビル内などに次々と設置され始めています。コロナにより見直された働き方の形。今後もシェアオフィスをはじめ、「働き方」をテーマにした需要は伸び続けていくと予想されています。

## 働き方改革で郊外に熱視線

テレワークが定着すれば職場に近い都心部に住む必要がなくなるため、現在は価格が安い郊外の住宅需要が高まりつつあります。「ワーケーション」といった言葉も生まれ、郊外や観光地など自宅以外の非日常の場所でリモートワークをしつつ、休暇を楽しむワークスタイルも話題に。「都心のタワマンより郊外戸建て」といった声も数多く上がる今、今後は経済面・感染リスク面・心のゆとりなど様々な理由で「郊外」がトレンドとなっていくでしょう。

※  
積水ハウス不動産株式会社では全国6拠点で、オフィス・社宅・住まいなどのあらゆる事情による移転に対応しています。まずはお気軽に弊社担当者へご相談ください。※一部対応していない地域もあります。



## 積水ハウス不動産から年末のご挨拶です。

今年も一年、格別のご愛顧を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

来年も、皆様により一層のご満足をいただけるよう、

弊社社員一同、サービスを向上させる所存ですので、

変わらぬご愛顧のほど、どうぞよろしくお願いたします。

来る年も皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。